

2019年8月22日

報道関係各位

良質な睡眠でトップアスリートのカラダづくりをサポート
2019年8月にオープンの
「ナショナルトレーニングセンター
屋内トレーニングセンター・イースト(東館)」に
フランスベッドのマットレスなどを納入

フランスベッドホールディングス株式会社



フランスベッド株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:池田 茂)のベッドや枕などが、2019年6月末に完成したトップアスリートのためのトレーニング施設「ナショナルトレーニングセンター 屋内トレーニングセンター・イースト(東館)」(東京都北区)に納入されました。

この度納入した商品は、高温多湿な日本の気候に合わせてフランスベッドが独自に開発した「高密度連続スプリング[®]」と、通気性や弾力性などを兼ね揃えたクッション材の三次元スプリング構造体「ブレスエアーエクストラ[®]」を使用したマットレス「RH-BAE-ロイヤル」や、同素材を使用した折りたたみ式敷ふとん「RH-BAE-三ツ折り敷ふとん」など、一般ベッド110台、リクライニングベッド12台、和室用寝具21式、枕150個などです。

「ナショナルトレーニングセンター 屋内トレーニングセンター・イースト(東館)」は、トップアスリートの国際競技力の総合的な向上を図るトレーニング施設である「味の素ナショナルトレーニングセンター」の拡充施設として建設され、地上6階・地下1階の建物内に水泳場やアーチェリー場、卓球場など複数の練習場が整備されています。

日本の四季に合わせた快適な寝心地を追求し、開発に取り組むフランスベッドが、トップアスリートの疲労回復をサポートする心地よい眠りを提供し、勝てるカラダづくりを支援します。



フランスベッドホールディングス株式会社

納入商品(一部)



RH-BAE-ロイヤル(特別寸法)



RH-BAE-RX



EZ-202 ヘッド3 モーター(ボード無仕様)
※本写真のマットレスは納入品ではございません



RH-BAE-三ツ折り敷ふとん



ニューショルダーフィットピロー



「プレスエアーエクストラ[®]」

東洋紡株式会社(本社:大阪府大阪市、取締役社長:榎原 誠慈)と共同開発した耐久性に優れた洗えるクッション材。繊維が三次元状に複雑に絡み合っており、特徴として通気性、体圧分散性、透水性、弾力性、環境・安全、制菌性能付与などが挙げられる。その快適な寝心地から、身体のコンディショニングに細心の注意を払うトップアスリートに最適です。



「ナショナルトレーニングセンター

屋内トレーニングセンター・イースト(東館)」:

オリンピック競技とパラリンピック競技の更なる共同利用化を図るために新たに拡充整備された施設。多くのパラアスリートの利用に対応するため、様々なユニバーサルデザインを採用し、バリアフリー環境を実現している。トレーニング、食事、宿泊、リハビリを同一の建物内で集中的に継続して行うことで、効率的に国際競技力を向上することを目指している。

所在地		敷地面積
東京都北区西が丘三丁目		約14,696㎡
建築面積	建物高さ	延床面積
約10,183㎡	約30m	約29,956㎡
構造		
地上6階・地下1階建、地上S造・地下RC造		

■本資料に関する報道機関からのお問い合わせ
フランスベッドホールディングス(株)
経営企画室 広報 IR 課 TEL:03-6741-5505

■本資料に関する読者からのお問い合わせ先
フランスベッド(株) お客様相談室 TEL:0120-39-2824